

生成 AI の今と未来

～自治体や企業での活用方法～

2023年、ChatGPTの公開を皮切りに急速に普及した生成AI。企業においては、カスタマーサポートの自動化やコンテンツ生成、データ分析、マーケティング、内部コミュニケーションの効率化など、様々な領域で活用されています。

さらに、政府・自治体においても、業務効率化や市民サービスの向上等のため、業務への活用を検討する動きが広まってきています。

このフォーラムでは、自治体や企業での生成AIの具体的な活用方法や導入メリット、検証すべきポイント等について紹介し、業務効率化やサービスの向上等につなげることを目的とします。

日時 2024年 1月 23日 (火) 13:30～16:00 (13:00開場)

開催方法 会場およびオンライン配信併用
(オンライン配信にはZoomウェビナーを利用します。)

会場 和歌山県民文化会館 5階 大会議室 (和歌山市小松原通1-1)

定員 会場40名、オンライン100名 (事前申し込み必要)

参加対象者 どなたでも参加可能です。

■基調講演 (13:35～14:35)

「ChatGPT 及び大規模言語モデルに関する動向と 生成 AI を利用した具体事例の紹介」

講師 たかぎ ゆうすけ
高木 祐介氏：株式会社自動処理 代表取締役社長

■トークセッション (14:40～15:55)

パネリスト 高木 祐介氏
はちや ひろたか
八谷 大岳氏：和歌山大学システム工学部・社会インフォマティクス学環 准教授
理化学研究所 革新知能統合研究センター 客員研究員

すぎもと たかのり
杉本 勝紀氏：藤井寺市政策企画部次長 兼 情報政策課長

コーディネータ さとう しゅう
佐藤 周氏：和歌山県情報化推進協議会会長、和歌山大学名誉教授

登壇者のご紹介

高木 祐介氏



主に中央官庁のオープンデータ政策にかかるシステム企画、開発、運用に携わっている。政府 CIO ポータルの開発運用や、政策共創システムアイデアボックス、国会議事録検索 for GPTs の開発、経済産業省『LLM 導入検証に関する専門アドバイザー』等様々な政策企画に携わっている。経済産業省『デジタル時代の人材政策に関する検討会』、IPA『データモデルWG』有識者、東京都「文章生成 AI 利活用ガイドライン」監修。

八谷 大岳氏



2009 年、東京工業大学にて博士号(工学)を取得。同大学の博士後研究員およびキヤノン株式会社の主任研究員を経て、2017 年 4 月に和歌山大学システム工学部の講師に着任。2023 年 4 月から同大学システム工学部および社会インフォマティクス学環の准教授に従事。専門分野は、機械学習のアルゴリズムとその応用。機械学習関連の書籍を複数執筆。

杉本 勝紀氏



平成 7 年入庁。青少年教育行政(10 年)、生活保護行政(10 年)などを担当し、情報部門担当は 7 年目。令和 2 年度に新設された情報政策課では、電子申請「市オンライン窓口」導入や市 LINE 公式アカウントの大幅リニューアル、また、すべての市立保・幼・小・中での欠席連絡オンライン化の一斉スタートなどを行った。令和 5 年 7 月、横須賀市などを参考に、生成 AI の庁内利用実証実験を実施。

佐藤 周氏



1982 年和歌山大学経済学部に着任。1993 年より和歌山県情報化推進協議会会長。2019 年和歌山大学を定年退職後、(株)Cyberlinks 顧問。情報通信分野、特に地域活性化、災害情報、教育情報に関心があり、現在、和歌山大学災害科学・レジリエンス共創センターで客員教員を務めている。

Zoomウェビナーについて

このフォーラムにおけるオンライン配信では、Zoomウェビナーを利用します。
ウェビナーでは参加者はカメラやマイクを利用しません。
パソコン、スマートフォンなどから参加できます。
スピーカー/イヤホンなどをご用意ください。

お申し込みについて

■お申し込み方法

下記の URL または右の QR コードからお申し込みください。

申込フォーム URL : <https://forms.gle/63nZeTUuCGi1DiZ79>



■お申込み締切

2024 年 1 月 22 日(月) 12:00 まで。

定員に余裕があれば、締め切り後でもお申込みいただけます。

※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です

お問い合わせは

和歌山県情報化推進協議会事務局

和歌山市橋丁 2 3 番地 N 4 ビル 1 F

市民の力わかやま内

TEL/FAX : 073-428-2688

E-mail : info@wida.jp